3．キャッシュ・フロー計算書関係

⑴　資金の期末残高の貸借対照表上の科目

現金預金	1,476,971,585円
資金期末残高	1,476,971,585円

⑵　重要な非資金取引の内容

①　当期新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び債務の額　74,214,000円

4．退職給付関係

採用している退職給付制度の概要

役員は、家畜改良センター役員退職手当規程に基づき給付しております。

職員は、家畜改良センター職員退職手当規程に基づき給付しております。

5．固定資産の減損関係

⑴　減損を認識した固定資産

①　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

資産名称	用　途	種　類	場　所	帳簿価額
家畜生体用スキャナー建屋	—	建物	福島県西白河郡	924,739円
ＣＴスキャナー	牛用	建物附属設備	同上	10,714,536円
計				11,639,275円

②　減損の認識に至った経緯

家畜生体用スキャナー建屋及びＣＴスキャナーについては、使用しないこととしたため、減損を認識しております。中期計画における事業見直しのため、当該減少額は損益計算書上の費用には計上せず、資産見返負債を減額しております。

③　減損額の内訳

	種　類	減損額	回収可能サービス価額の算出方法
家畜生体用スキャナー	建物	924,739円	※１
ＣＴスキャナー	建物附属設備	10,714,536円	※１
計		11,639,275円	

※１　正味売却価額により測定しており、正味売却価格から処分費を控除して０円として算出しております。

6．金融商品関係

⑴　金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については短期の預貯金に限定しており、他の資金運用は行っておらず、デリバティブ取引も行っておりません。

また、機械及び装置、工具器具備品、ソフトウェアの一部は、ファイナンス・リース契約により使用しております。

⑵　金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

	貸借対照表計上額（※）	時価（※）	差額（※）
現金及び預金	1,476,971,585円	1,476,971,585円	0円
未払金	（899,376,776円）	（899,376,776円）	0円

（※）　負債に計上されているものは、（　）で示しております。

㈱　金融商品の時価の算定方法

①　現金及び預金

期末の預貯金は全て要求払い預金であるため、時価は帳簿価額に等しいことから、当該帳簿価額を時価として記載しております。

②　未払金

短期間で決済されるものであり、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価として記載しております。

7．賃貸等不動産関係

当法人は、保有する不動産の一部について賃貸契約を締結しておりますが、賃貸不動産総額の重要性が乏しいため、注記を省略しております。

8．重要な債務負担行為

契約内容	金　額	摘　要
岩手牧場バイオガスプラント新築工事	141,251,800円	重要な債務負担行為には、当期契約を締結したもののうち、実際の支出の全部又は一部が翌期以降になるものを記載しております。 なお、契約金額は施設整備費補助金で手当てされております。

9．独立行政法人の状況を適切に開示するために必要な会計情報

当法人は、平成26年４月を目途に成果目標達成法人として独立行政法人種苗管理センターと統合することが、平成24年１月20日付け「独立行政法人の制度及び組織の見直しの基本方針」にて閣議決定されております。

附　属　明　細　書

①　固定資産の取得、処分、減価償却費（「第87特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第91資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細

（単位：円）

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘　要
						当期償却額		当期損益内	当期損益外		
建　物	826,340,026	78,208,651	11,910,268	892,638,409	274,754,086	51,797,915	—	—	—	617,884,323	
構　築　物	364,863,102	19,036,730	—	383,899,832	135,485,935	22,797,151	—	—	—	248,413,897	